

大阪府では、介護現場の人手不足が喫緊の課題となる中、介護従事者が介護ロボット等を活用して、業務の効率化や改善を進め、介護従事者の業務負担の軽減や職場定着を図り、ひいては介護サービスの質の維持・向上につなげられるよう、介護ロボット導入支援事業補助金を交付します。

<支援内容（予定）>

- **補助総額**： **626,926千円** ※昨年度 300,583千円
- **補助対象者**： 介護保険法による指定又は許可を大阪府内で受け、介護サービスを提供する事業者（居宅介護支援事業者、介護予防サービス事業者は除く）
- **補助割合**： 導入費の3/4 ※ただし上限あり（以下「■上限額」表参照） *令和6年度は、補助率は一律、3/4となりますが、令和7年度以降は、1/2 または 3/4 の補助率になる可能性があります。
- **補助対象**： 以下（1）～（3）

（1）介護ロボット機器

- ① 移乗介護（装着型・非装着型）
- ② 移動支援
- ③ 排泄支援
- ④ 見守り・コミュニケーション
- ⑤ 入浴支援
- ⑥ 介護業務支援



①～⑥のいずれかの場面において使用され、介護従事者の負担軽減効果のある介護ロボット

**介護ロボットとは
（定義）**

- 情報を感知（センサー系）
- 判断し（知能・制御系）
- 動作する（駆動系）

}

**この3つの要素技術を有する
知能化した機械システム**

（2） **見守り機器の導入に伴う通信環境整備**（Wi-Fi 環境の整備、インカム、見守りセンサー等の情報を介護記録にシステム連動させる情報連携のネットワーク構築経費 等）

（3） **その他機器等** 介護従事者の身体的負担の軽減や、間接業務時間の削減等につながる業務の効率化など、介護従事者が継続して就労するための環境整備として有効であり、介護サービスの質の向上につながると大阪府が判断した機器等

■ 補助上限額：		機器 1 台あたり	1 事業所あたり
介護ロボット	・移乗支援（装着型・非装着型） ・入浴支援	上限 100 万円	上限 500 万円（A）
	・上記以外	上限 30 万円	
	見守り機器の導入に伴う通信環境整備	—	上限 1,000 万円（B）
その他機器等	—	上限 100 万円（C）	
1 事業所あたりのエントリー上限額（A） + （B） + （C）			上限 1,000 万円

■ 事前エントリー期間： 令和6年7月3日（水）から7月26日（金）

昨年度同様、交付申請の前に Web による事前エントリー制を導入します。（先着順ではありません）

■ **交付申請**： 事前エントリーされた事業所について、予算の範囲内で抽選し、当選した事業所分のみ交付申請を受け付けます。

★注意事項★

※エントリー後の抽選の結果、交付申請書類を提出しても、機器や事業所等が補助対象外の場合は「不交付」となります。

※エントリーに際してはHP、事前エントリーの手引き、Q & A 等で補助の対象かどうかをご確認ください。

（電話でお問い合わせをいただいてもパンフレット等を確認しないと判断できない場合があります。）